

### いきいき女性委員会

**問** この委員会の27年度の事業内容をどのように評価されたのか、あるいはどのような方向で現在進んでいるのか伺う。

**答** 委員会は平成27年度9回開催した。地方創生総合戦略の中にも女性ならではの視点を盛り込み事業化を目指しているので一定の効果があったと認識している。今後は総合戦略の見直し等の時期になってくるので、その中で女性委員会を開催し意見をいただくように考えている。



### 空き家対策

**問** 空き家の実態調査業務及び移住定住の促進ホームページ制作業務の進捗状況は。

**答** 空き家実態調査では町内の空き家の現地調査を行っている。移住定住の促進ホームページについては、完成しているが空き家バンクなどの追加分が現在作業中である。

### シルバー人材センター

**問** 運営補助金の約120万円は、シルバー人材センターの総事業費の何割を占めているのか。

**答** 経常費用計が740万円、町補助金121万8千円でおおよそ16.5%の割合である。

### 24時間電話健康相談

**問** 74万8千円の支出があるが、相談件数や実績は。

**答** 相談件数は年間22件。内容で一番多いのは病気の症状と治療に関する相談が10件。次に多いのが医療機関に関する相談で8件。あとは介護に関する相談が2件あった。



### 有害鳥獣対策

**問** ニホンザルの生息状況調査の内容と調査の結果はどのように活用されているか伺う。

**答** 27年度は横川地区を対象にシャープシューティングという1つの群れの勢力を弱くする方法を行うために3つの群れの生息調査をした。調査結果はこの群れをシャープシューティングするかということに活用している。

**問** 今年は湯原地区で栽培しているソバがほぼ全滅するほど頻繁に猿が畑を荒らしている。これまでのような追い払い方法でいいのか。

**答** 今後は専門の業者の方とも講習会等を予定している。そちらにあわせて意見を伺いながらよりよい追い払い方法を考えたい。

### 雪室備品関連

**問** 精米の真空包装機は一般住民も使えるのか。また、パック用の袋のグラム数と料金の設定は。

**答** 住民の方も有料で使うことができる。袋の値段はキューブ型が300gで税抜き27円、900gが31円。平袋は2kgで50円。今は原材料費ということで300gが30円、900gが35円、2kgの平袋が55円となっている。

**問** 雪室の画像の公開システムにはどのような効果があったのか。問題点は。

**答** 雪室の中を公開している点では皆さんには喜んでもらえているが、やはりインターネット等でも公開できる状況づくりを考えていかなければならない。

### オトメユリ

**問** 町花であるオトメユリが減少しているが全滅は避けたい。将来バイオで増やす計画はあるか。また、補助制度や推進制度のようなものをつくれぬものか。

**答** 過去の事例としてバイオで増やす方法はうまくいかなかった。今後パイプハウスリースなどで興味を持っていただきながら、そちらで増やしていくような計画を組んでいきたい。



### 南蔵王エリア

#### 活性化基本構想

**問** 具体的な内容と今後のスケジュールは。

**答** 横川長老地区をエリア分けし、旅行村エリア、やまびこ吊り橋エリア、町北エリア、平和記念公園エリア、柏木山牧場エリアとしてそれぞれをつなぐ散策路や施設の充実を図るため、28年度は実施設計等を行っていく。

**問** 現在旅行村にあるバンガローは全て撤去するのか、それとも新設するのか。

**答** バンガローや管理棟、集会所等は撤去し管理施設を新設する。また、可動式のテントを用いたヨーロッパスタイル等を取り入れていきたい。

### 国保の広域化

**問** 高齢化に伴い5年前と比較すると加入者が30%も落ちている。そのため国保の広域化の話が出ていたが姿が見えてこない。その話はどうなったのか。

**答** 平成30年度からの実施を予定しており、町ごとにどのようなようになっていくかは今年度末くらいまでには見通しが出る予定。最終的には後期高齢者医療的な一元化に近い形を目指している。

### 下水道の損害賠償

**問** 損害賠償責任保険料として2万円ほどあるが、対象者と補償内容は。

**答** 日本下水道協会で行っている総合保険で、下水道施設で第三者に損害を与えた場合に補償するもの。